

承認番号	
研究課題名	地域のPOT法(PCR-based ORF Typing)法による分子疫学解析結果の情報共有に関する検討
研究の意義・目的	院内感染対策を強化するために、MRSAの地域での蔓延状況を細菌の遺伝子検査(POT法による分子疫学解析)を用いて調査する目的です。
研究を行う期間	委員会承認後～2026年12月31日
研究対象者の範囲	2020年1月以降入院された患者様から検出されたMRSA で菌の遺伝子検査を実施した方が対象です。
頂いた試料・情報の管理についての責任者	石川県立中央病院 医療技術部検査室 細菌担当 米澤由美子
この研究を行っている施設(共同研究機関)	大阪市立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学・教授 掛屋 弘
代表施設のURL	<a href="http://www.med.osaka-cu.ac.jp/infectioncontrol/index.shtml">http://www.med.osaka-cu.ac.jp/infectioncontrol/index.shtml</a>
研究の成果を公表する方法	院内感染対策・感染症関連の学会で発表予定です。
研究に協力したくない場合	本研究では、細菌の遺伝子検査結果を誰のものかわからないようにして研究に使用します。結果を使用する前であれば、本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学教室 TEL:06-6645-3784 担当者:中家 清隆 石川県立中央病院 医療技術部検査室 TEL:076-237-8211 担当者:米澤由美子